

神々の深き欲望 (1968)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 175分

初公開日 1968/11/22

公開情報 日活

【解説】

神話が息づく南の島を舞台に、島を支配する因襲と葛藤する人々を通して人間の生と性を描いた人間ドラマの傑作。「にっぽん昆虫記」の今村昌平監督が初のカラー作品に挑んだ。現代文明と隔絶しているある南の島。二十数年前、島は暴風と津波が猛威を振るう。嵐が過ぎ去ると、根吉の作っている神田に真っ赤な巨岩が出現していた。島民たちは凶事の原因について話し合い、島の神事を司る根吉が妹ウマと淫らな関係にあるためだと彼らを罰する。そんなある日、東京から技師が開発工事の事前調査に訪れた。しかし、調査はことごとく島民の妨害に遭ってしまう。

【クレジット】

監督 今村昌平

製作 山野井正則

脚本 今村昌平

長谷部慶次

撮影 栃沢正夫

美術 大村武

音楽 黛敏郎 Toshiro Mayuzumi

製作進行 長谷川和彦

出演 三国連太郎

太根吉

河原崎長一郎

太亀太郎

北村和夫

刈谷

沖山秀子

太トリ子

松井康子

太ウマ

加藤嘉

竜立元

小松方正

島尻

細川ちか子

東夫人

扇千景

刈谷夫人

浜村純

里德里

殿山泰司

比嘉

嵐寛寿郎

太山盛